

元タンポポ児童合唱団代表 大瀧秀子氏が市長を表敬訪問します
～記念誌「歌の力に支えられて（タンポポのふる里は千葉）」贈呈～

千葉市花見川区を拠点に、1982年から2010年にわたり活動されていた「タンポポ児童合唱団」の元代表 大瀧 秀子 氏が、28年間の活動記録を「歌の力に支えられて（タンポポのふる里は千葉）」と題して記念誌を発行されました。

このたび、その贈呈のため市長を表敬訪問しますので、お知らせします。

1 訪問日時

令和7年2月18日（火）14：30から

2 場所

市役所高層棟4階 市長応接室

3 訪問者

元タンポポ児童合唱団代表 おおたき ひでこ 大瀧 秀子 氏

4 記念誌概要

(1) 記念誌名

歌の力に支えられて（タンポポのふる里は千葉）

(2) 内容

四半世紀以上にわたるタンポポ児童合唱団の活動記録や合唱団に寄せられたメッセージ等を大瀧秀子氏が編集し、発行されたものです。

<目次>

- 第一章 タンポポの足跡を今ここに<はじめに>
- 第二章 タンポポ児童合唱団・対内的活動
- 第三章 タンポポ児童合唱団・対外的活動
- 第四章 新たな出会い（解団後）
- 第五章 あとがき おくづけ

＜参考＞タンポポ児童合唱団について

1 沿革

- 1980年 「ファミリー童謡サークル・タンポポ」を創設（代表 大瀧 秀子 氏）
1982年 サークルから少年・少女グループが独立して「タンポポ児童合唱団」を
発足、活動をはじめ（代表 大瀧 秀子 氏）
この間「子どもの時に子どもの歌を」と良歌の継承、日本の子ども文化
を大切に次の世代に歌い継ぐ明るく心に残る歌声を目指して活動
2010年 タンポポ児童合唱団解団。28年間の活動に幕を下ろす

2 活動（主なものを抜粋）

- 1983年 親子三代夏祭り出演（第8～14回、7年連続出演）
～1989年
1986年 タンポポオリジナルミュージックテープ・CD・レコーディング
～2010年 （全体で約700曲）
1991年 文化庁・千葉県主催 国民文化祭ステージ出演
1992年 韓国慶州ナザレ園を慰問。ソウル大使館ホールでプルチョロン合唱団
と親善コンサートを開催
公益財団法人花と緑の農芸財団主催「花と緑のフォーラム」で、長島茂
雄理事長と「花の街」を歌う
全国豊かな海づくり大会レセプション出演。天皇皇后両陛下の御前で
「月の砂漠」を歌う
1993年 東京ディズニーランド・シーステージ出演6回、ステージ用レコーディ
～2009年 ング6回
1995年 全国警察音楽隊演奏会ステージ出演
1996年 千葉県民の日「ファミリーファンタジー」出演
2000年 全国童謡唱歌サミット in ちば出演
2002年 花見川区民まつりで区のイメージソング「川のあるまち花見川」を発表
千葉市消防音楽隊発足50周年記念演奏会ステージ出演

3 受賞歴

- 1991年 社会福祉へのボランティア活動で感謝状（千葉市長）
1992年 千葉日報社社会福祉賞表彰（株式会社千葉日報社）
2001年 日本童謡賞特別賞受賞（一般社団法人日本童謡協会）
花見川区イメージソングで最優秀賞受賞（花見川区民まつり実行委員会）

※上記の他、警察、消防、自衛隊等多くの団体から多数の感謝状・表彰状等を受賞